

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公表番号】特表2010-536961(P2010-536961A)

【公表日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-048

【出願番号】特願2010-521328(P2010-521328)

【国際特許分類】

C 09 B	67/20	(2006.01)
C 09 B	67/46	(2006.01)
C 09 D	17/00	(2006.01)
C 09 D	201/00	(2006.01)
C 09 D	7/12	(2006.01)
C 09 D	151/00	(2006.01)
C 09 D	11/00	(2006.01)
C 08 F	216/14	(2006.01)
C 08 F	220/18	(2006.01)
C 08 F	8/36	(2006.01)

【F I】

C 09 B	67/20	F
C 09 B	67/20	L
C 09 B	67/20	A
C 09 B	67/46	B
C 09 D	17/00	
C 09 D	201/00	
C 09 D	7/12	
C 09 D	151/00	
C 09 D	11/00	
C 08 F	216/14	
C 08 F	220/18	
C 08 F	8/36	

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月15日(2011.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

合成手順2：

一般重合手順：

攪拌機、還流冷却器、内部温度計及び窒素導入部を備えたフラスコ内で、モノマーA、モノマーC、及び場合により分子量調節剤、及びレドックス開始剤系の成分1(アスコルビン酸)を、溶剤中に窒素導入下に仕込んだ。次いで、温度を攪拌下に80にし、そして3時間内にレドックス開始剤系の成分2(t-BuOOH)の溶液を計量添加した。これと同時に、モノマーBの計量添加を開始し、これを3時間後に完了した。これに次いで、この温度で2時間更に攪拌し、次いで溶剤を真空下に除去した。